

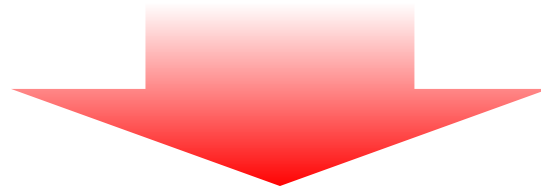


持続可能な「新しいコミュニティの形」への取組 【水道スマートメーター・カーボンニュートラル】

2023年3月28日

静岡県湖西市 中部電力株式会社

人口減少と少子高齢化や、多様化する市民のライフスタイルによる様々な地域課題・ニーズ、DX・デジタル化や脱炭素化など
社会変革の時代



課題や変革に対応した持続可能な「新しいコミュニティの形」
の実現に向けて挑戦します

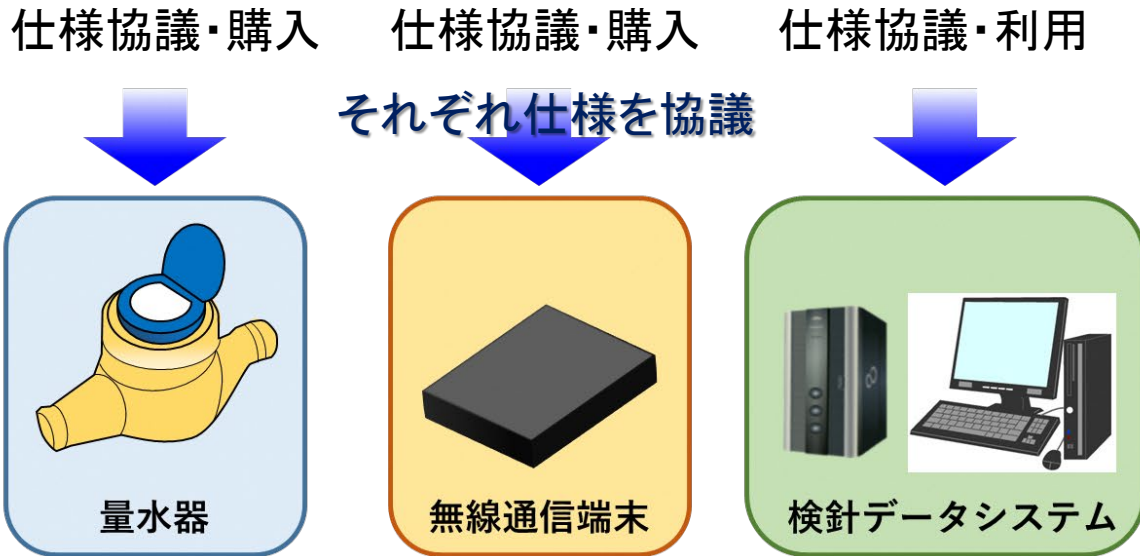
- 「水道スマートメーター」の取組
- 「カーボンニュートラル(脱炭素)」の取組

「水道スマートメーター」の取組の一例

効率的な業務スキーム・次世代水道スマートメーターの検討

- ✓ 「仕様協議」・「購入」・「利用」まで、効率化・合理化した業務スキームを検討
- ✓ 将来のデータ利活用(データ精緻化)に向けた、次世代の水道スマートメーター・検針データシステムを検討

湖西市



湖西市・中部電力

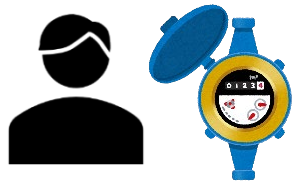


中部電力と連携・協力して「スピーディーな業務スキームと技術力向上」を目指します 3

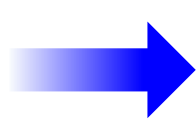
➤ 「カーボンニュートラル(脱炭素)」の取組の一例

検針票のペーパーレス化

- ✓ 着実な情報提供・環境保全・業務効率化を目的に、「検針票」をデジタルへ変更
- ✓ 2027年度末までに100%移行を目標



検針員が「検針・漏水情報」を紙でお知らせ



検針データから「検針・漏水情報」をSMSでお知らせ



※ 自動検針とペーパーレス化で「カーボンニュートラル」を推進

検針票電子化計画

普及率

100%

50%

2023年度 2024年度 2025年度 2026年度 2027年度

5年後の
100%を目標

利用者への着実な情報提供・紙の消費量削減から「ペーパーレス化」を目指します